



# 忍恋慕

Blue Archive Fan Book  
presented by Midori

— 成人向け —  
**R18**  
ADULT ONLY  
18歳未満  
購入・閲覧禁止

先生殿お

パソコン  
貸してっ

おねがい

あーその辺は  
大丈夫

貸すのは  
構わないけど

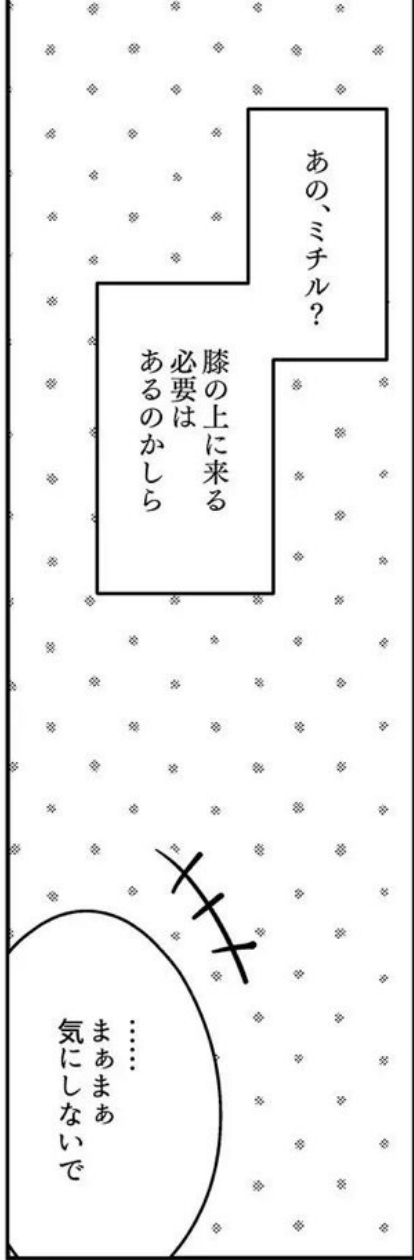
基本この備品は  
外に持ち出しは  
できないよ

私のパソコンが  
もう動画編集作業に  
耐えられなくなっ

ブルスリ四回目  
ミキル文

シャープのPCなら  
スペックも  
あるかなーってえ

ありがとお  
先生殿





これは…



これは  
もしかして……

先生殿がこの前  
部室で  
あの子たちと  
イチャイチャしてた動画

……チャンネルに  
投稿するの？

いやいや  
そんなわけ  
ないじゃん

別に  
チャンネル用の  
動画とは  
言っていない

今回はあくまで  
自分用に  
欲しかったから

自分用って

……ねえ  
先生殿

この子たちと  
してる時

どんな  
感じだったの……？



夕暮れの部屋に  
甘い吐息と  
水音が響く

身体を密着させ  
縛るように求めてくる  
イスナの身体を  
丹念に愛撫すると

彼女の  
敏感な身体は  
可愛らしい  
反応を見せてくれる



軽い絶頂で  
甘えた声を上げ  
へたり込んだところに

反り立った愚息を  
無言で鼻先に  
押し付けると

雄の匂いに  
当てられたのか

はたまた  
普段からの  
調教の成果か

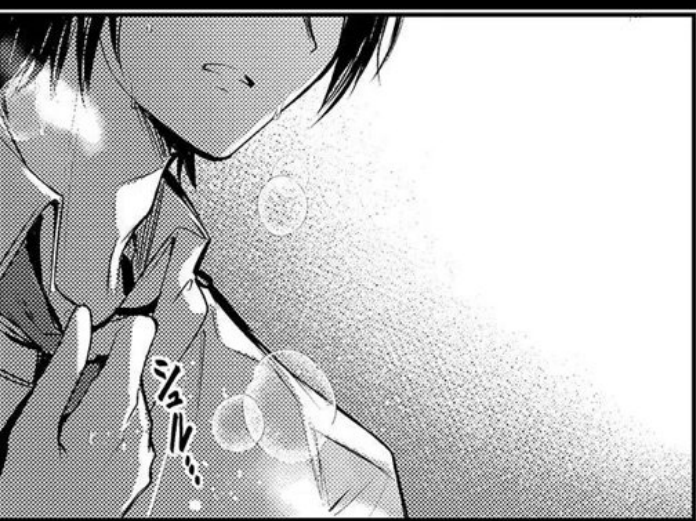
イズナの方も  
無言で  
主人の意図を汲み

遅い肉棒を  
温かい舌で  
丹念に奉仕し始める



洗練された従者へ  
ご褒美を与えるように  
頭を撫でてやりながら

ねっとりとした  
イズナの口内に  
遠慮なく  
射精させてもらおう







眼で続きを訴えかける  
イスナの尻を  
こちらに向けさせ

愚息を二気に  
奥まで挿入する



嬌声を押し殺す  
可愛らしい様子を  
観察する



震える身体に  
腰を打ち付け



お互いの昂りを  
感じ取り

どちらとも言わず  
密着した口づけを  
交わした後



絶頂を迎え  
身体を跳ねさす  
彼女の膣内へ

大人の欲望を  
解放



彼女の熱は  
まだまだ  
冷めやらぬようで

その瞳は  
未だ物欲しそうに  
こちらを  
見つめていた



イズナは  
思った通り  
積極的だね

……ふーん



.....  
さつきから  
お尻に  
当たってるけど



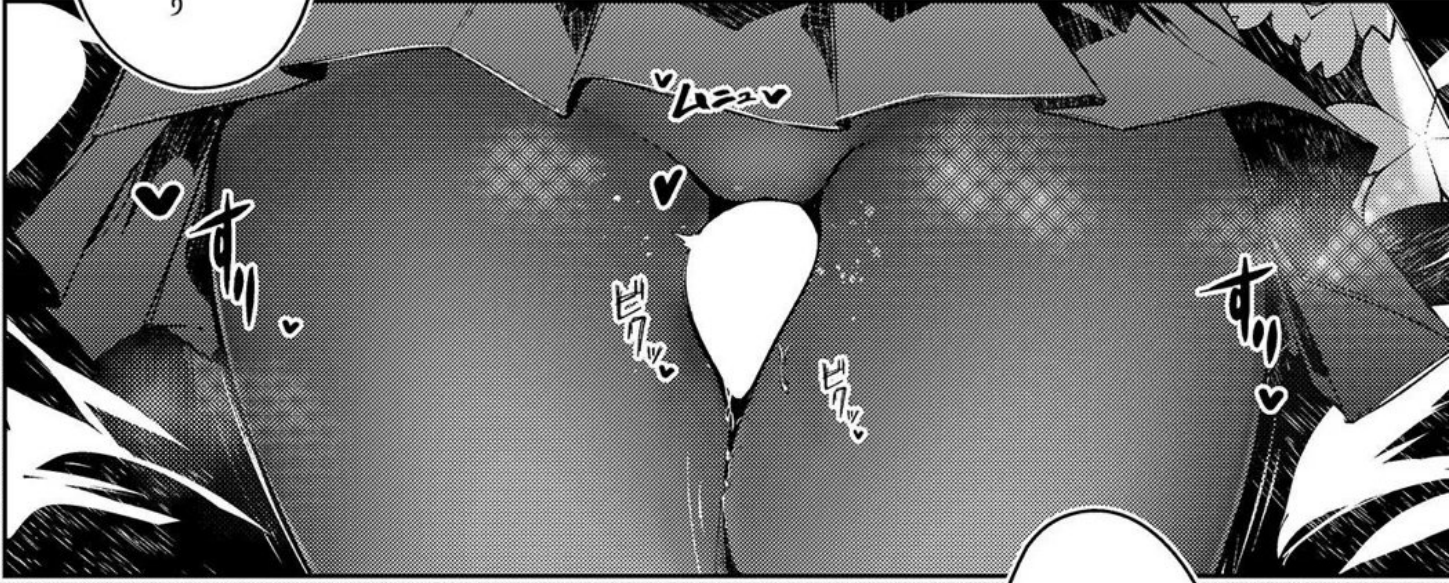
この先生殿の  
固くて  
立派なヤツをさ





あの子の  
大きくて  
ふかふか  
おっぱいで

こうやってえ  
挟んで  
ご奉仕させたり  
するの？



そっちも  
聞かせて  
ほしいなあ

先生殿  
♥

誰も居ない  
昼下がり

ツクヨを  
後ろから抱きとめ  
艶やか髪の香りを  
楽しみながら

彼女の  
豊かな肉体を  
背後から堪能する

身体が小刻みに  
反応する様に  
嗜虐心がそそられ

そのまま  
奉仕するよう  
願う

迪々しくも優しい  
抱擁のような  
刺激に加え

こちらの様子を  
心配してくれる  
少し不安げな  
ツクヨの表情に

汚してやりたいと  
邪な欲望が  
愚息の中を  
一気に駆け抜ける



愚息を  
すっぽりと包み込む  
大きな胸の中で  
盛大に果で散らし

逃げ場を無くした欲望が  
谷間から  
勢いよく飛び出して

オッパ...



白く染め上げられた  
たわわな胸は

「コレ俺の」と  
所有物に  
マヒキングしたかのようで

独占欲が  
満たされて

あの……  
先生、その……

先生さえ  
よろしければ……



「いつも通り」  
自分から  
性交の  
申し出をしてくれた  
ツクヨを押し倒し

彼女の  
柔らかな膣内を  
遠慮なく  
味わう事にする

キーン



身体ごと  
覆いかぶさり

せせせ

少し乱暴な  
抽挿を繰り返す



まるで  
彼女の優しさへ  
付け込むように

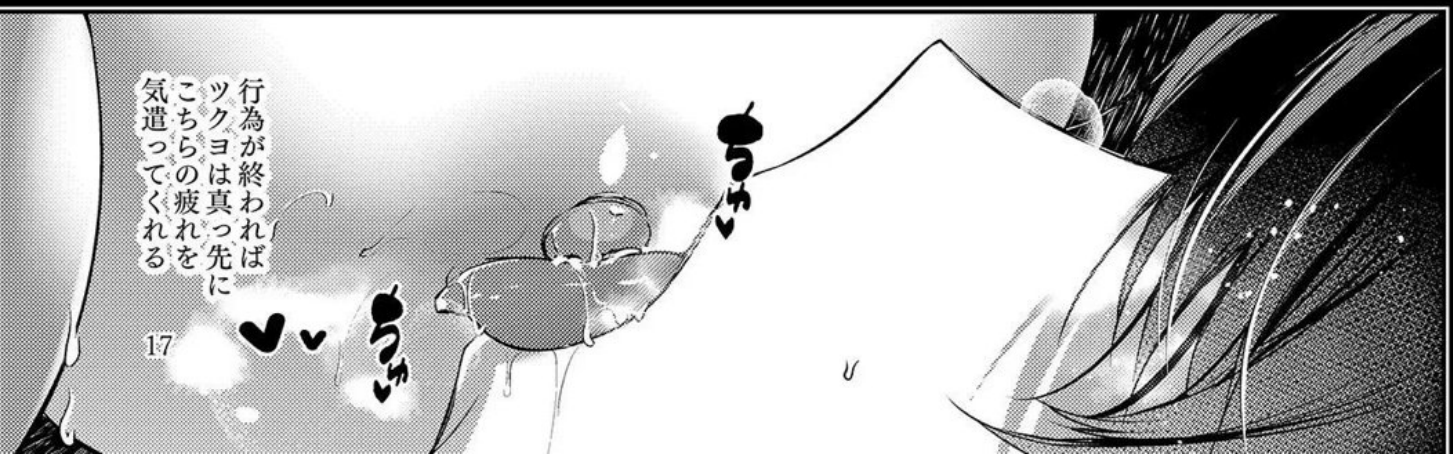
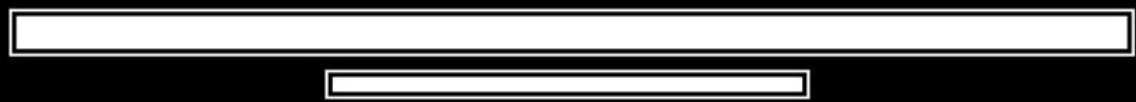






そんな  
健気で愛おしい  
彼女に答えるよう

彼女の最奥に  
大量の欲望を  
注ぎ込む



行為が終われば  
ツクヨは真っ先に  
こちらの疲れを  
気遣ってくれる



底抜けに優しい  
彼女の乳に  
赤子のように  
むしゃぶりつき

頭を撫でられ  
愚息のマツサージを  
受けながら

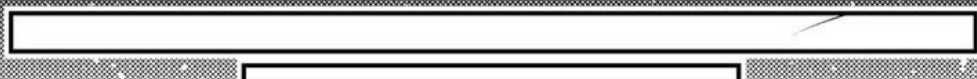
いつも通り  
甘くて心地よい一時を  
堪能するのであった

サッ

サッ

フワッ

フワッ



ふふーん?

内気な子だし  
てつきり先生が  
リードしていると  
思ったら

ツクヨも  
そこまで  
積極的だったとは…

私と一緒に  
奥手だと  
思ってたのになあ…



それはそうと  
先生殿のも  
やっぱり凄いね

こんなに  
出したのに  
まだカチカチ……



ミチル

今日は随分と  
積極的だよね

!



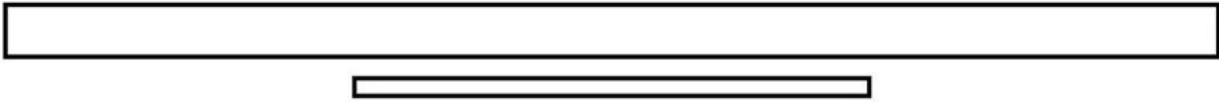
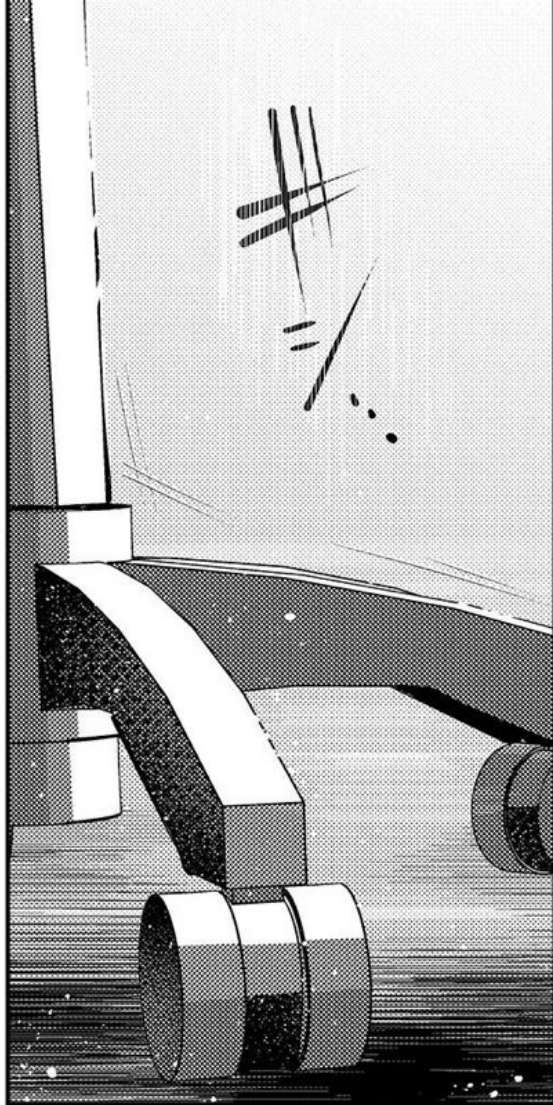
先生殿が  
あの子達としてる  
動画見て



いつもは  
軽いスキンシップですら  
意識しちゃうと  
緊張してたのに

…だつてえ

イズナどころか  
ツクヨまで  
先生に積極的で……



およそ一生懸命  
導き出した  
ささやかな積極性を

すべて  
受け止めるように  
彼女を  
優しく抱きとめ

口づけを存分に  
交わしながら

二人とは違う  
ゆっくりとしたペースで  
ミチルの身体を  
味わっていく



最後は可愛らしい  
嫉妬心を  
上書きして  
あげるかのように

彼女の膣内を  
存分に  
白く染め上げた





終



# 忍恋慕

2023年 8月12日 初版発行  
コミックマーケット102

発行・制作

みどりねこ  
碧石猫

midori0014@gmail.com

みどり

X(Twitter) : <https://twitter.com/midori14>

FANBOX : <https://midori14.fanbox.cc>

Fantia : <https://fantia.jp/midori14>

印刷

栄光印刷

謝辞

Blue Archive(Yostar)